学校番号	３０３２Ｂ

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	(学)くらしと動物ア	単位数	１単位	年次	２年次前期
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、養鶏や養蜂といった家畜の飼育と畜産経営に必要な基本的な知識・技術の習得をめざします。また、家畜の役割や畜産物の利用について理解を深めます。
２・３年継続履修科目です。

２　学習の到達目標

（1）家畜の飼育と畜産経営について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）家畜の飼育と畜産経営に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）家畜の飼育と畜産経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	家畜の飼育と畜産経営について体系的･系統的に理解しているとともに,関連する技術を身に付けている。	家畜の飼育と畜産経営に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。	家畜の飼育と畜産経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	養鶏の生態と特性	○ニワトリの特性と品種 ○ニワトリの栄養と飼料 ○ニワトリの病気と予防衛生	a: ニワトリの特性と品種や病気に関する基礎的な知識を身に付け、飼料や予防衛生の重要性を理解している。 b: ニワトリの栄養と予防衛生について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: ニワトリの特性や飼料、および予防衛生について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	レポート 単元考査	発表態度	授業観察 実習記録
	養蜂の蜂群管理	○蜂群の建勢について ○内検の方法 ○蜜源植物について	a: 内検に関する基礎的な知識を身に付け、蜂群管理の重要性を理解している。 b:蜂群管理について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 蜂群管理や蜜源植物について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。			
	養鶏の飼育管理実習	○鶏舎の衛生管理 ○鶏舎の管理(給餌・給水) ○家畜保健衛生所の役割	a: 鶏舎の衛生管理に関する基礎的な知識を身に付け、その技術を適切に活用している。 b: 家畜保健衛生所の役割について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 鶏舎の衛生管理について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実習記録 単元考査	授業観察	授業観察 実習記録
	養蜂の飼育管理実習	○蜂群管理(内検) ○蜜源植物の栽培 (ヒマワリ) ○蜂群の建勢 ○天敵対策	a: 蜂群管理に関する基礎的な知識を身に付け、その技術を適切に活用している。 b:天敵対策について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c:蜂群の建勢について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度